

## 令和3年度実施・数理・データサイエンスリテラシーレベルプログラム自己点検・評価報告

数理・データサイエンス教育センター会議

守 真太郎

令和4年4月5日

「数理・データサイエンスリテラシープログラム」の自己点検・評価を行う数理・データサイエンス教育センターにおいて自己点検・評価の作業を行ったので報告する。

### 【自己点検・評価作業を行った数理・データサイエンス教育センター会議の開催日時】

日時 令和4年4月5日（火） 16:00～17:10

場所 MS Teams によるオンライン会議

センター会議・議題2

### 【配布資料】

1. 令和3年度データサイエンス基礎自己評価報告書 紅林委員提出
2. 令和3年度地域学ゼミナール自己評価報告書 高瀬委員提出
3. 令和3年度データサイエンス基礎授業理解度アンケート集計結果 紅林委員提出

### 【評価者】

令和4年度数理データサイエンス教育センター会議の構成員

### 【評価点検のための確認事項】

#### 1. 令和3年度自己点検結果について

資料1, 3に基づき「データサイエンス基礎」の実施状況について確認が行われ、問題がないことが確認された。

資料2に基づき「地域学ゼミナール」の実施状況について確認が行われ、問題がないことが確認された。

#### 2. 令和4年度の自己点検体制について

令和4年度の自己点検資料は以下の体制とする。

##### (1) データサイエンス基礎

1. 初回および第13回の授業アンケートの分析
2. 中間試験の成績
3. 令和4年前期のデータサイエンス基礎の授業終了後実施の教員研修

以上の3つを分析する。分析は紅林委員、徐委員が行う。センター会議で授業内容・シラバス・教材の改善案をまとめ、自己評価報告書を作成する。

(2) 地域学ゼミナール

教養教育開発実践センターに自己評価報告書を依頼し、センター会議で点検する。

両科目の自己評価報告書の審議結果をまとめてプログラムの自己点検評価とし、教育推進機構会議に提出する。